

高知憲法速報

No.295 2012.9.6 発行;高知憲法会議事務局

TEL 088-872-3406 編集人 事務局長・徳弘嘉孝

参議院選挙制度「4増4減」法案委員会可決

9月5日参院倫理・選挙特別委員会(倫選特)は、参議院選挙区定数を「4増4減」する公職選挙法改定案(民主・自民・公明3党の賛成多数で可決しました。共産、生活、みんな、大地は反対しました。神奈川、大阪両選挙区を各2名増、岐阜、福島両選挙区を各2名減、抜本改革は2016年まで先送りする内容。

2007年参院選挙に関する定数訴訟判決で最高裁は、4.86倍の格差を生み出していることを「違憲状態である」と指摘した上で、「現行の選挙制度の仕組み自体の見直しが必要となることは否定できない」として、投票価値の平等の観点から、都道府県単位の選挙制度自体の見直しを提起しました。このもとで2010年以来、参院議長と各派代表者による選挙制度改革検討会で協議が行われ、当時の西岡武夫議長から「総定数を削減せず、全国11ブロック比例代表制」の案が提案されて、この案をたたき台に協議してきました。今年7月に民主党の一川座長(民主党参院幹事長)から「4増4減」案が示され、各党合意に至らないまま、8月28日、座長私案をもとにした法案が民主自民の共同提案として提出されていたものです。

8月31日憲法会議など11団体が呼びかけた院内集会と議員要請行動が取り组まれました。衆院比例定数削減法案は民主党単独の審議採決を強行して参院に送られており、反対行動の強化が訴えられています。

原子力規制委員会人事・国会同意得ず首相任命狙う

原子力行政の安全規制を担当する「原子力規制委員会」の委員長及び委員について、政府は田中俊一・元原子力委員会委員長代理を委員長に起用するなど5人の委員の同意人事案を国会に提出していました。原子力ムラ出身の委員では原発依存から抜け出すことはできないとして、官邸前行動をはじめとする多くの国民の批判が集中。政府は例外規定を使って首相権限で委員を任命し、9月19日に委員会を発足させることを固めたと報道されています。世論を無視した首相独断の任命など到底許すことはできません。

九条の会講演会—今、民主主義が試されるとき—

日時;9月29日(土) 13:00~16:00

会場;日比谷公会堂(東京都千代田区日比谷公園内)

講演;大江健三郎 奥平康弘 澤地久枝

朗読;俳人「九条の会」 憲法九条を守る歌人の会

「九条の会」アピールに賛同する詩人の輪

参加費;前売1,000円 当日1,500円

主催;九条の会 TEL03-3221-5076 FAX03-3221-5076

女性「九条の会」高知1周年の集い

憲法と沖縄を考える

日時;9月30日(日)13:30~16:00

会場;自由民権記念館

記念講演;「なぜ急ぐ憲法改定一行き詰る政治の中で」

高知大学名誉教授・青木宏治さん

「映像で沖縄の現状を見る」 岡田龍平さん

この他「沖縄の歌」「沖縄平和ツアーの報告」など

主催;女性「九条の会」高知 連絡先088-873-9066

学習会「なぜ教員はしんどいのか？」

—ヒューマンサービス労働の観点から考える—

講演;埴田和史(滋賀医科大学准教授) 日本人間工

学会認定人間工学専門家、労働衛生コンサルタント

日時;10月20日(土)13:30~

会場;高知県立大学 予定

参加費;500円

主催;高知県教組女性部、高知市教組

憲法会議主催 2012年憲法講座

日時;10月20日(土)午後1:30~4:30

会場;東京四谷区民ホール(四谷区民センター9階)

講座1;浦田一郎・明治大学教授「改憲論の現段階

—九条改憲のある改憲論とない改憲論を中心に—

講座2;西谷敏・大阪市立大学名誉教授「橋下・維新

の会—憲法・民主主義への『挑戦』

特別講座;「国会情勢報告」

資料代;1,000円

主催;中央・神奈川・埼玉・千葉・東京憲法会議

11・3憲法公布66周年 県民のつとめ

日時;11月3日(土)13:30~

会場;高新文化ホール

講演;「復帰40年の沖縄から考える地域の安全と日本

の平和」元宜野湾市長・伊波洋一さん

参加費;1,000円 学生500円 高校生以下無料

主催;こうち九条の会・女性「九条の会」高知